



市 Facebook



市 Instagram

市 Facebook や Instagram では、広報紙に掲載できなかったものも含めさまざまな市の話題を紹介中です。ぜひご覧ください。



モンゴルの中高生による伝統舞踊「ドンジユ」

## モンゴル文化を楽しむ 10/26

モンゴル国友好都市交流10周年記念 モンゴルフェスタ

モンゴル国ウランバートル市ソングノハイルハン区との交流10周年を記念したイベントを商工フェアと同時開催しました。会場にはモンゴル伝統の移動式住居「ゲル」を設置。民族衣装の試着体験や「モンゴル弓」の体験コーナーでは、子どもから大人まで多くの人を楽しんでいました。同区の公式訪問団も訪れ、伝統舞踊や民族楽器のステージを通じて交流しました。



新しい蛇口を使って手洗い

## 蛇口がきれいになったね 10/22

こども園・保育園の無償水栓交換

市上下水道協同組合が水栓(水道蛇口)無償交換を実施しました。地元への社会貢献活動の一環として毎年行っているボランティア活動で、今年度はにじいろこども園、ひまわり保育園、ひまわり保育園大仁分園の水栓交換を行いました。蛇口がレバーハンドルタイプへ取り換えられ、最初は水の出し方に戸惑う子どもたちでしたが、すぐに慣れて、うれしそうに手を洗う姿が見られました。

## 11/3 「竹ぽっくり」で駆ける

第3回 葦山城まつり

葦山時代劇場で国史跡に指定された葦山城跡(竹ぽっくり)の周知・継承を目的に、ひもを結んだ竹に足を乗せる竹ぽっくり競争や紙芝居、手作り甲冑コンテストなどを開催。竹ぽっくり競争では子どもたちが白熱のレースを繰り広げました。また、スマホゲーム「信長の野望 出陣」とコラボし、キャラクターが描かれた記念証などをプレゼント。全国のプレーヤーたちが訪れて交流するなど楽しんでいました。



白熱の竹ぽっくり競争

## 10/23・26 文化財をもっと知る

カウントダウン講座第6回

この講座は、伊豆の国歴史館の開館を前に、市内外の皆さんに伊豆の国市の文化財を知ってもらうことを目的に全10回開催しています。第6回講座は、重要文化財江川家住宅(江川邸)と世界遺産葦山反射炉の見学を行いました。伊豆の国歴史ガイドの会の会員が講師を務め、各施設について解説。参加者は講師の話に耳を傾けながら、メモを取ったり、質問をしたりと興味津々でした。



解説に耳を傾ける参加者



委嘱状を手に記念撮影

## 地域をあげて有機農業を 11/4

地域おこし協力隊新隊員 委嘱式

新たな地域おこし協力隊隊員、山本凛さんへ委嘱状を交付しました。市役所農林課で、オーガニックビレッジの実現に向けた有機農業の推進に取り組みます。企業のHPやSNS向け記事の作成をはじめとした広報・PR業務の経験もある山本さん。「地域に根差した活動で有機農業を推進したい。広報活動など自分の強みも生かしていきたい」と意気込みを語りました。



記念撮影をする来場者

## 花いっぱい10日間 10/25~11/3

花咲く伊豆の国フェア

会場の葦山反射炉前芝生広場には、市内の団体などが制作したハンギングバスケット、コンテナ寄せ植え、ガーデンなど各部門のコンテスト作品が展示され、10日間にわたり会場が花で彩られました。来場者は、花や緑の鑑賞をしたり、フォトスポットで撮影をしたり、体験型ワークショップで花の寄せ植えなどをしたりして楽しんでいました。

## 11/9 消防団と楽しく触れ合う

消防フェスタ 2025

葦山時代劇場で、消防フェスタ2025が開催されました。イベントでは消防・防災を楽しく学ぶためのブースが設けられました。あいにくの雨でしたが、来場者はスタンプラリー形式で各ブースを回ったり、消防ものしり王決定戦に参加したりするなど、楽しみながら消防団活動に親しんでいました。特に人気のポンプ車ライドには列ができ、体験した子どもたちは笑顔を見せました。



ポンプ車ライドを楽しむ来場者

## 10/26 地元の魅力を家族で楽しむ

伊豆の国市商工会 商工フェア

葦山時代劇場を会場に、伊豆の国ブランド認定商品や伊豆各地の名物グルメの販売・展示をはじめ、葦山高校化学部による化学実験コーナーや伊豆総合高校のものづくり体験コーナーなど多様なブースが出演。伊豆中央高校軽音楽部や葦山中学校吹奏楽部による演奏などのステージイベント、ガラポン抽選会や餅まきも人気を集め、多くの家族連れで会場がにぎわいました。



ぬえ左衛門と触れ合う子どもたち